

中山間地域フォーラム

(2021.7.23)

全国町村会都市・農村共生社会 合同シンポジウム

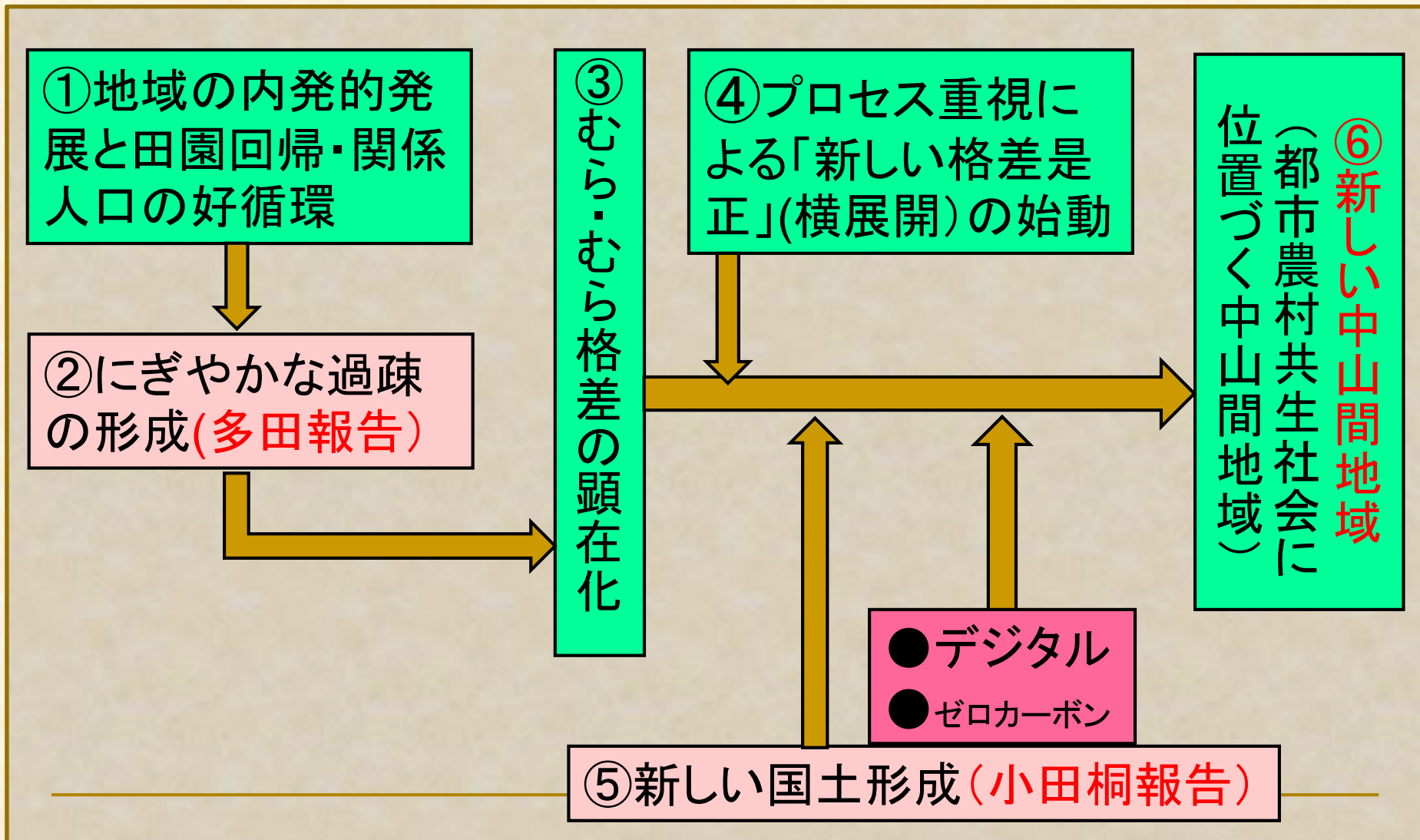
# 何が論点か？

～新しい中山間地域～

明治大学・農学部

小田切 徳美

# 1. この間、わかってきたこと—報告との関係—



## 2. <要素②>にぎやかな過疎

### ■ 中山間地域で形成され始めた新しい地域イメージ

- ・ 持続的低密度居住地域

- ・ その本質 = 人口減・人材増 ⇒ 「にぎやかな過疎」

### ■ 「にぎやかな過疎」 = 多様なプレイヤー(人材)の交錯

- ① (地域づくりに取り組む) 地域住民と地域運営組織(RMO)

- ② (地域で「しごと」をつくる) 移住者

- ③ («何か関われないか」と動く) 関係人口

- ④ (SDGsで機関投資家を意識し、貢献を探る) 民間企業

- ⑤ NPO・大学……

### ■ 「にぎやかな過疎」の特徴 = 多田報告による実態そのもの

- ① 人口減だが、地域はガヤガヤ(人口減・人材増)

- ② 人が人を呼ぶ、しごとがしごとを創る

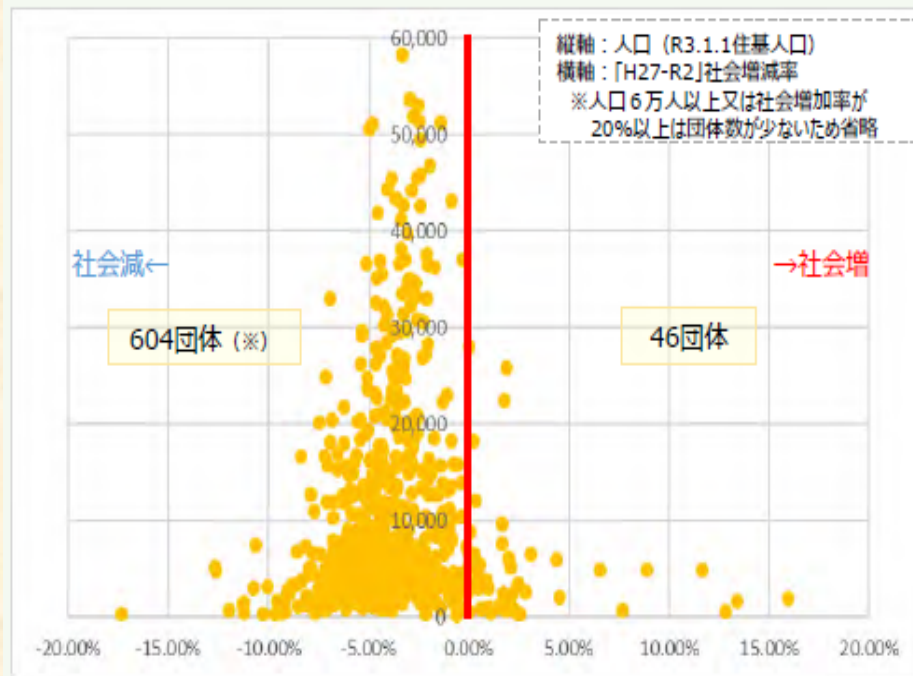
- ③ 多様な人材の「ごちゃまぜ」の場(地域の縁側)

### 3. <要素③>むら・むら格差

#### ■「むら・むら格差」

一層の過疎化・高齢化が進展する一方、一部の地域では「にぎやかな過疎」(田園回帰・関係人口と地域づくりの好循環)が形成されるという農村間格差が顕在化

(図表2) 社会増減率と人口規模の分布図



	平均 社会増減率	社会増		社会減		団体数計C (A+B)
		団体数A	A/C	団体数B	B/C	
999人以下	△3.16%	9	32.1%	19	67.9%	28
1,000~2,999人	△3.45%	12	10.4%	103	89.6%	115
3,000~4,999人	△3.75%	10	9.9%	91	90.1%	101
5,000~9,999人	△3.95%	10	6.4%	146	93.6%	156
10,000~29,999人	△3.85%	5	2.6%	184	97.4%	189
30,000人以上	△3.16%	0	0.0%	61	100.0%	61
全部過疎団体計	△3.69%	46	7.1%	604	92.9%	650

※「平均社会増減率」は単純平均

## 4. <要素⑥>都市農村共生社会

### ■中山間地域への従来以上に「重たい期待」

#### ①人々の価値感の多様化

⇒新たなライフスタイル、ビジネスモデル提案の場

#### ②人口減少⇒少子化に抗する「砦」としての場

#### ③コロナ禍⇒低密度居住の場

#### ④食料不安⇒多様な農産物の安定生産場

#### ⑤ゼロカーボン・エネルギー不安

⇒再生可能エネルギーの蓄積の場

#### ⑥災害列島⇒災害時のバックアップの場

### ■期待を実現する枠組み＝「都市農村共生社会」

「都市なくして農村の安定なし、農村なくして都市の安心なし」

←全国水源の里連絡協議会（代表＝京都府綾部市）

「上流は下流を思い、下流は上流に感謝する」

# 5. <要素⑤>国土形成計画

## ■ 国土形成計画の検討過程における課題の整理

### 中間とりまとめに向けた整理

国土交通省

第10回計画部会  
資料2

- ① デジタルを活用した官民連携による地域の諸機能の維持・向上の仕組みづくり(地域生活圏の実現)
- ② 地方における女性活躍
- ③ 二地域居住者等を含む関係人口の拡大・深化
- ④ 国際競争力の更なる強化
- ⑤ 交通ネットワークの充実と自動運転が変える国土
- ⑥ 民の力を最大限に発揮し、官が支える国土構造による経済成長の実現  
～巨大災害のリスク軽減とカーボンニュートラルの同時達成～
  - ・巨大災害に強くしなやかな国土構造の実現
  - ・カーボンニュートラル(CN)と産業転換
- ⑦ 国土利用の新たな方向性

# 5. <要素⑤>国土形成計画

## ■国土形成計画の論点

(秋から検討の「後半戦」ー「来年央」まで)

### ①国土形成のメインテーマ

現行計画＝「対流促進型国土形成」

第3次計画＝「？」

### ②「地域生活圏」の具体化

1. 住民の居住性に加えて関係性も加味する「圏域」

(「これまでとは発想とは異にする」(中間とりまとめ)圏域)

2. 圏域への住民・関係者参加の方法(デジタルの出番)

3. 「多極集住」か「多極分散」か(後述)

### ③食料・エネルギーの安定供給のための国土形成



中山間地域関係者はもっと関心を！





# 6. これ以降のプログラム

## PART-II 新しい中山間地域をめぐる2つのテーマ

### 1. ゼロカーボンと地域

#### ① 西粟倉村のゼロカーボン政策

地方創生特任参事 上山隆浩氏

#### ② <私のコメント> ゼロカーボンの論点

事業構想大学院大学 重藤さわ子氏

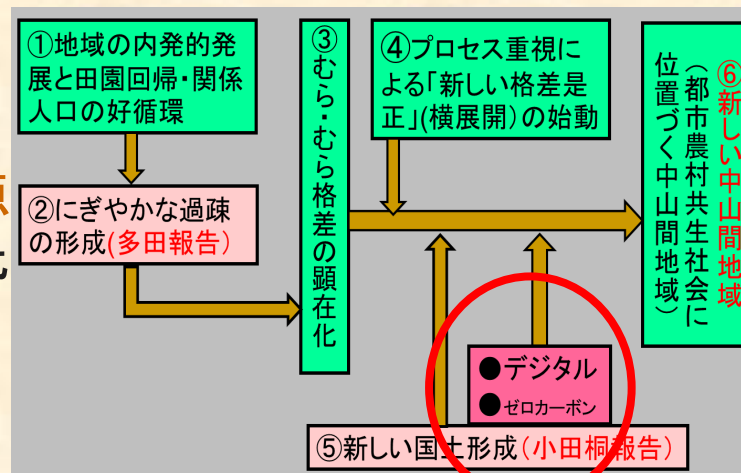
### 2. デジタル化と地域

#### ① 神石高原町のDX戦略

町長 入江嘉則氏

#### ② <私のコメント> 地域におけるDXの意味

全国町村会事務総長 武居丈二氏



## パネルディスカッション 地域からの提案—新しい中山間地域へ—

コーディネーター 東京大学 竹田麻里氏

パネリスト ① 多田朋孔氏 ② 上山隆浩氏 ③ 入江嘉則氏

ご静聴、ありがとうございました！